

坂の上通信

令和元年七月十九日
広島市立美鈴が丘高等学校
新聞文化部(四〇三演習室)

夏の部活動 計画整う

合宿や県外での活動も

待ちに待った夏休みが始まる。普段はできない遠征や大会に出場する部活動も多い。今回新聞文化部では、いくつかの部活動に対して夏休みの計画について取材した。

まず運動部。野球部では、8月18日から行われる秋のリーグ戦に向けて、いくつかの高校と練習試合を計画している。男子テニス部



暑い中、練習に励む野球部

は新人地区予選があるほか、三原への練習試合も予定している。女子テニス部は、四国への遠征を計画。水泳部は、8月3日に修道大学で競技大会が行われる。弓道部は、8月3〜5日まで校内で合宿を行う予定。サッカー部は、島根県への遠征を計画している。

吹奏楽部は、一番大きな夏のコンクールに向けて日々練習を行っている。10月の地区大会に向けて練習に励む。書道部は、秋に開催される二つの大会に向けて練習を重ね、全国大会出場そして中国への派遣の獲得を目指す。美術部は、デッサンの講習会を行うほか、秋のデザインコンクールに向けて制作する。放送部は、秋の大会に向けて発声や読みの練習に取り組む。また来年の文化祭で発表する台本を考えたり、映像編集の練習にも取り組む。新聞文化部は、佐賀県で開催される全国総文に参加する。

先生の夏休み

来週から夏休みが始まる。それぞれ予定を立てて、楽しみにしている人も多いだろう。では先生方はどうだろう。授業はないが、

面談や補習、部活動に研修と、夏休みならではの忙しさがあるようだ。それでも「夏休みの予定や楽しみなこと」というテーマで、担任の先生方を中心にコメントを求めた(左表)。家族旅行のほか、そ

食堂にタピオカ登場

今食堂では火・金曜日に、40名限定でタピオカミルクティーが販売されている。150円。どうしてタピオカを発売することになったのか、食堂の方にお話をうかがった。

このような新メニューは食堂の方のアイディアのほか、生徒の要望に答える形で作られるらしい。ほしいメニューなどを伝えてみると、実現する可能性もありそうだ。



限定40食のタピオカ

定だそう。まだの人は一度試してみたいかたがらうか。

学校の「顔」に インタビュー



今回は1年5組の担任で、数学科の大羽先生にインタビューを行った。

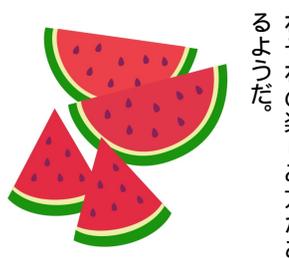
趣味は何ですか？
色々な映画やドラマを見るのが好きです。

あと、ゲームや漫画も。教員になったきっかけは何ですか？
自分にとって身近な仕事だと思えたこと、また学生時代、友達に数学を教える機会が多

高校時代の思い出は？
高校時代はテニス部に所属していて、一生懸命取り組んだことが思い出ですね。

最後、美高生に一言お願いします。
時間は有限、でも可能性は無限大です。美高生頑張れ！

先生	夏休みの予定や、楽しみなこと
校長先生	福井県へ、家族と旅行に行きます。
教頭先生	お盆休みに自分の故郷へ里帰りします。
1-1 新宅先生	自宅の法事をします。吹奏学部の大会引率も行きます。
1-2 大関先生	娘とディズニーリゾートに行きます。
1-3 鈴木先生	部活です。できれば旅行もしたいと思います。
1-4 田中先生	新車を吟味することが楽しみです。
1-5 大羽先生	3kg痩せます。これ以上黒くならないように気をつけます。
1-6 首藤先生	実家に帰省して、岳切渓谷で心に癒しを与えてきます。
2-1 安立先生	陸上部の夏合宿。大会で成果が出るのが楽しみ。
2-2 中村先生	ハンガリーを観光すること。
2-3 平尾先生	帰省して、姉の子どもたちに会うこと。
2-4 沖森先生	テニス部の顧問で焼けた肌を美白にしたい。
2-5 永福先生	自転車でしまなみ海道を一周すること。
2-6 佐伯先生	トルコを観光すること。特に有名地に行くことが楽しみ。
3-1 山口先生	部員の弓道が上達すること、3年生が勉強を頑張ること。
3-2 沖本先生	とある三人組の夏のイベントに行きます。
3-3 土岸先生	3年生が頑張ってくれること。
3-4 墨田先生	涼しい部屋で強いカーブを応援すること。
3-5 浅枝先生	博多へ家族旅行に行ってきます。
3-6 今田先生	娘の結婚式に出席すること。



それぞれの楽しみ方があろう。

編集後記

夏休みが目前だ。次号では全国総文の様子をレポートしたいと思います。

美・鈴・鈴・鈴

現在流行っている食べ物と言えば一番出てくるのがタピオカだろう。タピオカドリンクは台湾発祥の飲み物で、日本各地で店舗が増えている。あまりの人気に「タピる」という言葉まで出てきているので驚きだ。食べ物への流行は珍しいことではないが、現在ではインスタ映えするというのも理由の一つだろう。「映える」というのは、特に女子中高生にとって「いいね」をもらうための重要な要素だ。しかし「いいね」欲しさに問題を起す人がいるのも事実だ。写真を撮った後食べる事なく捨てるなどの行為が問題視されている。タピオカも片手ドリンクと言って、飲み終わっても容器を持ち続ける事がオシャレ、映えるとする流れがあるようだ。結果、空になったボトルを放置していく人、ペットボトル用のゴミ箱に無理に捨てる人がいるという。ゴミの処理まで含めて「タピる」としてあってほしい。マナーを守って流行に乗ろう。(中澤菜桜)